



○一般会計要求総額	66,103百万円
	(対前年度－2.0%)
○特別会計要求総額(※)	403百万円
	(対前年度－34.0%)

(※) 母子父子寡婦福祉資金特別会計

【令和4年度 予算要求の経営方針】

- 「元気発進！子どもプラン（第3次計画）【令和2～6年度】」に基づき、家庭や地域、学校、企業、行政などが地域社会全体の子育て力を高め、子どもを生み育てることの喜びを実感できる『子育て日本一を実感できるまち』の実現を目指します。
- 『子どもファースト』の考え方に基づき、子どもたちが夢や希望を持ち、笑顔で健やかに成長できる環境づくりを推進します。
- 児童福祉施設等における新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けて、引き続き取り組みます。

【令和4年度 予算要求の基本的な考え方】

新：新規事業 拡：拡充事業 継：継続事業

○ 子育て日本一を実感できる環境づくり
 子ども・子育て支援を総合的に推進するとともに、ひとり親コンシェルジュなどの活動を通じて、**子育て日本一を実感できる環境づくりに取り組み、広く情報発信に努めます。**
 保育士等の処遇改善や保育環境を充実し、質の向上や量の確保を図ることで、**待機児童の解消等につながり、安心して子育てのできる環境づくりを進めます。**

＜主な事業＞

新 ひひとり親コンシェルジュ設置事業	拡 子ども医療費支給事業
拡 私立幼稚園特別支援教育助成事業	新 放課後児童クラブ育成支援体制強化事業



○ 安心して妊娠・出産・産後を過ごすための切れ目ない支援
 安心して子どもを生み育てることができるよう、産前産後を切れ目なく支援するとともに、親子の健康の保持・増進を図り、「子育てしやすいまち」の実現に取り組みます。

＜主な事業＞

新 妊婦支援（出産準備コール）事業	拡 妊娠・出産・養育にかかる相談・支援事業
-------------------	-----------------------



○ 子どもに寄り添って育てる環境づくり
 子どもの孤独・孤立への支援や、家庭内に様々な問題を抱える**ヤングケアラー**に対して、関係機関と連携して、**早期発見と適切な支援につなげていくための取組を推進します。**
 NPO等の機動力や柔軟性を活かし、不登校状態の子どもに寄り添った訪問支援など、一人ひとりに寄り添った伴走型支援を推進します。

＜主な事業＞

新 ヤングケアラー相談支援事業	継 養育費確保サポート事業
拡 子ども食堂開設支援事業	拡 社会的養護自立支援事業
継 不登校状態の子どもに寄り添った次への一歩応援事業	



○ 子どもの未来を育む環境づくり
 様々な体験を通じて、子どもが健やかに成長し未来に希望が持てるよう、**令和4年春にオープンする北九州市科学館スペースLABOを魅力ある施設として運営するとともに、老朽化している施設は必要な改修を行います。**

＜主な事業＞

新 新科学館管理運営費	継 青少年施設老朽化対策事業
-------------	----------------



○ 新型コロナウイルス感染症対策の取組
 児童福祉施設等における新型コロナウイルス感染症拡大防止に向け、引き続き取り組みます。

＜主な事業＞

新 新型コロナウイルス感染症対策に伴う安全対策事業	継 新型コロナウイルス感染症対策に伴う保育等体制強化事業
継 妊産婦支援強化事業	継 子育て世帯フードパントリー事業



※公開時点での予算要求の内容であり、令和4年度に実施することが確定しているものではありません。